

海老名市立有鹿小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第1回)

- 1 日時 令和5年5月25日(木) 10:00~12:00
- 2 場所 海老名市立有鹿小学校 コミュニティ・ルーム
- 3 出席委員 鍵渡正徳委員、越智正則委員、北川八重子委員、
新井悦子委員、田中由美野委員、伊藤恵美子委員、
加藤誠一委員、境景子委員、内山大輔委員、宮下翔太委員

4 会議の内容

(1) 委嘱状交付

宮下委員の紹介と委嘱状の交付

(2) 会長、副会長の選出

会長に、鍵渡委員を選出

副会長に、碓井委員を選出

(3) 会長あいさつ

鍵渡会長：碓井先生の後任で荷が重いですが、皆様の協力のもと、進めていきたい。幼稚園では入園式が終わり、落ち着いてきた。年少さんは、年度当初に比べてとても挨拶ができるようになってきた。今年度初めての学校運営協議会、皆様で活発な意見をたくさん出していただきながら進めていきたい。

(4) 学校長あいさつ

境校長：令和5年度がスタートし、5月8日以降は学校の生活スタイルも少しずつコロナ前に戻ってきている。まだ慣れない部分もあるが、職員も力を合わせて学校教育を進めている。今年度もよろしくお願ひしたい。

(5) 議事①令和5年度の教育計画、学校の様子と取組

境校長：今年度の学校運営の取組の中に昨年度までは「コロナ」という言葉があったが、今年度からそれをなくした。基本的な感染症対策は行いながら教育活動を進めていきたい。重点とする目的を達成させるために、それぞれの担当で役割を担い、6つのグループを組織して進めていく。地域においては、学校運営協議会、学校応援団等とのつながりを大切にしていきたい。PTAにおいては、保護者の方々もとても協力的に活動に取り組んでくださっている。幼保小の連携においては、年3回会議を予定。先日第1回があり、近隣の幼稚園・保育園、小学校の先生たち

が有鹿小学校に来てくださった。1年生の授業の様子を見ていただいたり、幼稚園・保育園などにおいてどのように1年生につなげていくか話し合ったりした。小中一貫教育においては、6月に海西中へ参観に行く予定。授業を参観したり、中学校の先生と情報交換をしたりする。この取組は市内小中学校で同日開催としている。今年度は1年生が69名入学、2クラスでスタートした。今年度より、幼・保・小で「架け橋プログラム」として幼稚園・保育園と小学校とのつながりを大事にして進めている。海老名市の「スタートカリキュラム」に合わせて、教科の枠をなくして、「なかよしタイム」「ぐんぐんタイム」「わくわくタイム」など名称を変え、学校や人と関わる活動から少しずつ進め、学校生活に慣れることから始めている。また、高学年教科担任制では、組織的な指導力・対応力の向上を掲げて進めている。併せて、担任間で授業の交換もしている。このことは、中学校へのスムーズなつながりと、多面的な目で指導ができるという良さがある。

※年間計画について資料をもとに説明

田中委員：高学年教科担任制、連携はいい取組だと思うが、先生方の打ち合わせ等が増え、働き方改革と併せて進め方が難しいところがあるのではないかな。

境校長：教職員の働き方改革については、できるところから試みてはいるがなかなか難しいところもある。高学年教科担任制を進める上でも、新たに会議を増やすのではなく、これまで行っていた学年会の時間の中で行ってもらっている。

内山教頭：児童下校後の3時半から4時15分の職員の休憩時間確保に努めている。会議や研修等はその後に設定するようにしているが、休憩時間に職員は学級事務等を行っている現状はある。

境校長：働き方改革は我々の課題と認識している。

内山教頭：今年度は、スクールサポートスタッフさんに教員の業務のお手伝いをいただいている。職員にもさらに周知を図り、少しでも負担軽減につなげたい。

鍵渡会長：幼稚園でも働き方改革については難しい部分がある。

田中委員：先生方の仕事の負担軽減のために、先生でなくてもよい内容のものがあれば、他にお任せできるとよい。

加藤委員：小中一貫教育では、海西中と海老名中が一緒になると聞いたがどうなのか。

境校長：先の将来を見据えた話で、直近の話ではない。ただ、全国的には統廃合などの動きはある。

新井委員：そうであれば、総合的、複合的なよい施設が、市の中心部、市役所あたりにできるとよい。

新井委員：厚木駅前が河原口住所だが、中新田学区になるのか。

宮下委員：厚木駅周辺は基本的には中新田学区となっている。

(厚木駅周辺の住環境について情報交換)

伊藤委員：給食の時間の子どもたちの様子はどうなのか。

境校長：給食指導については、どのように進めていくか職員とも話し合った。学年団でそれぞれの子どもたちの状況に応じて進めていくこととした。前向きで食べているところもあれば班になって食べているところもある。

北川委員：マスクの着用について、あそびっ子ではまだマスクをしている子が多いが、あごにしている子もいる。こちらで外しなさいなどは言わないようにしているが。

鍵渡会長：幼稚園でも自由だが、まだつけている子はいる。心配な子も多いようだ。

北川委員：中には、恥ずかしくてマスクを外せない子もいる。

伊藤委員：町を歩いていても、まだマスクをしている人が多いように感じる。みんながマスクをしていると自分もしないといけない気になるもの。子どもたちも楽しく話しながら給食を食べることができたらよい。

幼稚園の給食の時間はどれくらいなのか。

鍵渡会長：その子にもよるが、時間が必要な子もいる。

田中委員：年長では小学校給食の練習として給食を食べていると聞いたがどうなのか。

鍵渡会長：今も行っている。市内の希望の幼稚園で実施しているようである。

(中学校給食が始まることに関する意見交換)

鍵渡会長：外国語教育に関して、小学校の外国語教育のねらいは何か。

境校長：高学年において、外国語が教科になった。それまでは外国語活動として楽しみながら外国語に触れるような活動内容だった。多様な世の中への対応の一つとして外国語の力を付けることを推進してきている。

鍵渡会長：小学校でも、これからは、外国語の読み・書きよりも、外国語での聞く・話す力をつけていくことが望ましいだろう。

(登校や登園の子どもたちの様子や不登校傾向の児童について、また、今と以前の家庭環境の変化等について意見交換)

伊藤委員：一人ひとり子どもの状況や考え方も違う。かかわり方等いろいろあると思う。

越智委員：民生・児童委員と学校の会議を6月に行う予定。

境校長：学校運営協議会の皆様をはじめ、地域の皆様のお力をお借りしながら今年度も学校運営を進めていきたい。

(6) 議事②令和5年度学校運営協会、実施計画
境校長：(年間の日程と内容について説明)
全委員から承認

(7) 「目指す姿」の実現にむけて協議
2回目、3回目の会議において引き続き協議

(8) 事務連絡
今後の学校運営協議会の開催について確認
令和5年10月13日(木)10:00から開催予定。

(9) その他
・今年度の、パンザマストによる地域の見守り放送について